Dai Miyata Cello Recital 2022

homage to Piazzolla

日本を代表するチェリスト・宮田大が奏でる、
ピアソラの情熱と哀愁

宮田大
チェロ・リサイタル 2022
～ピアソラへのオマージュ～

【プログラム】

アストル・ピアソラ：
リベルタンゴ
タンガータ
言葉のないミロンガ
アディオス・ノニーノ
アレグロ・タンガービレ
スール:愛への帰還
ヴィオレンタンゴ
鮫

ファジル・サイ：
チェロ・ソナタ《4つの街》

※やむを得ない事情により、曲目が変更になる場合がございます。予めご了承ください。

【共演】Co-starring
ウェールズ弦楽四重奏団 Verus String Quartet
三浦一馬（バンドネオン） Kazuma Miura, Bandoneon
山中惇史（編曲・ピアノ） Atsushi Yamanaka, arrangement & piano

2022 2.25（金） 東京オペラシティ コンサートホール
OPEN 18:30 / START 19:00

東京オペラシティ コンサートホール公演

TICKET <チケット> 全席指定（税込）
S席 6,500円 A席 5,500円

■オフィシャル先着先行
受付期間：9月2日(木)12:00～ 9月13日(月) 23:59
宮田大HP：https://daimiyata.com/

■一般発売日 10月10日(日) 10:00～
◎東京オペラシティチケットセンター
◎ローソンチケット（Lコード：35630）
◎イープラス
◎チケットぴあ（Pコード：203-291）

<チケットに関する問い合わせ>
Mitt：03-6265-3201(平日12:00～17:00)
主催：日本コロムビア株式会社

日本コロムビア株式会社 https://columbia.jp/classics/

2.26（土） ザ・シンフォニーホール（大阪）
OPEN 18:00 / START 19:00

ザ・シンフォニーホール公演

TICKET <チケット> 全席指定（税込）
S席 6,000円 A席 5,000円

■オフィシャル先着先行
受付期間：9月23日(木・祝)12:00～ 9月26日(日) 23:59
宮田大HP：https://daimiyata.com/

■Sinfonia会員先着先行
受付期間：9月23日(木・祝)11:00～ 10月9日(土) 16:00 ※WEBは10月10日(日) 10:59まで
ザ・シンフォニーホールHP：https://www.symphonyhall.jp/
ザ・シンフォニー チケットセンター：06-6453-2333（火休）

■一般発売日 10月10日(日) 11:00～
◎ザ・シンフォニー チケットセンター
◎ローソンチケット（Lコード：55170）
◎イープラス
◎チケットぴあ（Pコード：203-292）

<チケットに関する問い合わせ>
Mitt：03-6265-3201(平日12:00～17:00)
主催：ザ・シンフォニーホール／日本コロムビア株式会社

Dai Miyata Cello Recital 2022

homage to Piazzolla

宮田大 チェロ・リサイタル2022
～ピアソラへのオマージュ～

日本を代表するチェリスト・宮田大、
自身初の「ピアソラ・プログラム」による
コンサートを開催！
ウェールズ弦楽四重奏団、三浦一馬、
山中惇史ら豪華共演者を迎え、
東京・大阪2公演だけの
特別プログラムを
至高のアンサンブルでお届けします。

最新アルバム 2021年11月3日発売

宮田大、初のピアソラ・アルバムが発売決定!

「Piazzolla」

¥3,000円+税 COCQ-85532 [UHQCD](日本コロムビア/DENON)

DENON

【収録内容】
[オール・ピアソラ・プログラム]
アディオス、ノニーノ/悪魔のロマンス/鮫/ヌーベル愛への帰還/ヴィオレンタンゴ
ツィガーネ・タンゴ/アレクロタンガービレ/言葉のないミロンガ/タンガータ
<天使の組曲> 天使の導入部/天使のミロンガ
天使の死/天使の復活

宮田大(チェロ)
ウェールズ弦楽四重奏団・三浦一馬(バンドネオン)・山中惇史(編曲・ピアノ)

日本コロムビア株式会社 ※ご予約は全国のCDショップ&オンラインサイトにて。

宮田 大(チェロ) Dai Miyata, cello

2009年、ロストロポーヴィチ国際チェロコンクールにおいて、日本人として初めて優勝。これまでに参加した全てのコンクールで優勝を果たしている。その圧倒的な演奏は、作曲家や共演者からの支持が厚く、世界的指揮者・小澤征爾にも絶賛され、日本を代表するチェリストとして国際的な活動を繰り広げている。

スイスのジュネーヴ音楽院卒業、ドイツのクロンベルク・アカデミー修了。チェロを倉田澄子、フランス・ヘルメルソンの各氏に、室内楽を東京クァルテット、原田禎夫、原田幸一郎、加藤知子、今井信子、リチャード・ヤング、ガボール・タカーチ=ナジの各氏に師事する

マスメディアでも「小澤征爾さんと音楽で語った日"チェリスト・宮田大・25歳"」「ららら♪クラシック」「題名のない音楽会」「徹子の部屋」などへ出演している。

録音活動も活発で、2020年にギタリスト・大萩康司との初のデュオアルバム「Travelogue」、2019年にトーマス・ダウスゴー指揮、BBCスコティッシュ交響楽団との共演による「エルガー:チェロ協奏曲」をリリース。(日本コロムビア)

近年は国際コンクールでの審査員や、2019年ロームミュージックセミナーの講師を務めるなど、若手の育成にも力を入れている。

使用楽器は、上野製薬株式会社より貸与された1698年製A. ストラディヴァリウス"Cholmondeley"である。

■公式HP https://daimiyata.com/

ウェールズ弦楽四重奏団
Verus String Quartet

崎谷直人(ヴァイオリン) Sakiya Naoto, violin
三原久遠(ヴァイオリン) Mihara Hisao, violin
横溝耕一(ヴィオラ) Yokomizo Koichi, viola
富岡廉太郎(チェロ) Tomioka Rentaro, cello

桐朋学園の学生により2006年結成。2008年ミュンヘン国際音楽コンクール第3位。2010年よりバーゼル音楽院に留学。同年、京都・青山音楽賞受賞。2011年バーゼル・オーケストラ協会(BOG)コンクールにて"エクゼコー"賞受賞、第7回大阪国際室内楽コンクール第3位。2012年バーゼル音楽院を修了し、2013年に帰国。東京・春・音楽祭、Hakuju Hall、紀尾井ホール、王子ホール、水戸芸術館等から招かれる。NHK「バストイ・クラシック」、「クラシック倶楽部」、「名曲アルバム」に出演。

2016年から第一生命ホールではシューベルトの後期をテーマに3年シリーズに取り組む。2017年からは大分・iichiko総合文化センターでベートーヴェン全曲演奏全6回シリーズがスタート。さらに全曲録音プロジェクトがfontecにて進行中。2016年神奈川フィル、2017年には名古屋フィルにソリストとして招かれ協奏曲を好演。

三浦一馬(バンドネオン)
Kazuma Miura, Bandoneon

10歳よりバンドネオンを始め、小松亮太に師事。2006年に別府アルゲリッチ音楽祭にてバンドネオン界の最高峰ネストル・マルコーニと出会い、その後自作CDの売上で渡航費を捻出してアルゼンチンに渡り、現在に至るまで氏に師事。2008年国際ピアソラ・コンクールで日本人初、史上最年少で準優勝。2011年別府アルゲリッチ音楽祭に出演し、マルタ・アルゲリッチやユーリー・バシュメットらと共演して大きな話題と絶賛を呼んだ。14年度出光音楽賞を受賞。2017年には自らが率いる室内オーケストラ「東京グランド・ソロイスツ」を結成。2018年10月全編ピアソラ作品によるキンテート(五重奏)編成の最新盤「Libertango」をリリース。全国ツアー(全11公演)を開催し大盛況となった。同年12月には映画「ピアソラ 永遠のリベルタンゴ」の広報大使を務める。現在、若手実力派バンドネオン奏者として各方面から注目されている。2021年、ピアソラ生誕100年に合わせて、東京グランドソロイスツとしての初音源・最新盤「ブエノスアイレス午前零時」を3月リリース、同時にピアソライヤーを記念した全国ツアー公演の開催。2021年NHK大河ドラマ「青天を衝け」大河の紀行にてバンドネオンを独奏。現在、若手実力派バンドネオン奏者として各方面から注目されている。使用楽器は、恩師ネストル・マルコーニより譲り受けた銘器Alfred Arnold。

山中惇史(編曲 / ピアノ)
Atsushi Yamanaka, arrangement & piano

東京藝術大学音楽学部作曲科・ピアノ科の両科を卒業。同大学音楽研究科修士課程作曲専攻修了。第26回奏楽堂日本歌曲コンクール作曲部門第1位。作曲家としては器楽、室内楽、合唱など多数が出版されている。編曲の分野に於いても担当したアーティストはクラシックのみならずポップスまで幅広い。ピアニストとしては2018年にリサイタルデビュー、また共演者として信頼も厚く国内外の著名なアーティストから指名を受け共演を重ねている。参加したCDはレコード芸術誌にて特選盤、準特選盤に選出され、メディアにも多数出演。2019年にはソロアルバム「旅と憧れ」をリリース。2020年にピアニスト・作曲家の高橋優介とのピアノデュオ「176」(アン・セット・シス)を結成。自らの編曲によりオーケストラ作品の演奏に挑み、第1弾として「レスピーギ/ローマ三部作」をメインに演奏会を開催、同時にカワイ出版より楽譜出版、ライブレコーディングもされ話題となった。これまでにピアノを森陽子、山泉薫、菊地裕介、白石光隆、安野直子、江口玲の各氏に師事。東京藝術大学非常勤講師。

Twitter→@ginyamagin Instagram→@yamanaka.atsushi